

令和3年度第4回鹿島市地域公共交通会議・鹿島市地域公共交通活性化協議会 合同会議

日 時：令和4年3月11日（金）14時00分～15時00分

場 所：鹿島新世紀センター 2階 会議室

参加者：別紙のとおり

司会進行：企画財政課長

1. 開会 企画財政課長

2. 会長のあいさつ

3. 報告

(1) 市内循環バスラッピングデザインについて

【事務局からの説明】

【質疑・応答】

委員：「みんなで支えよう！公共交通」この標語はバスに記入しなければいけないのか。何か取り決め等があるのか。

事務局：この標語は特に決まったものではありませんが、市民、利用者への公共交通のメッセージとして、入れております。

委員：このことは市民への応募、公募などはしたのか。

事務局：市民への公募などはしていません。事務局で検討して、文言を入れていきます。

委員：このような場合、市民への関心度を高める意味や公共交通の利用を促すような雰囲気作りをするのが役所の仕事。今後、同じようなことがあった場合には、やり方の検討をお願いしたい。

事務局：ご指摘ありがとうございます。今後の事業実施の参考とさせていただきます。

委員：「鹿島錦」「かし丸くん」このようなイメージで作るのはいいと思うので、フレーズの決め方は市民の関心と高める意味でも、今後検討してください。

(2) 鹿島市地域公共交通計画（素案）に係るパブリックコメントの結果について

【事務局からの説明】

【質疑・応答】

委員：電話などでも問い合わせは何もなかったのか。

事務局：電話などありませんでした。市HPの計画掲載ページには1日2～3回のアクセスがあっていましたが、意見はありませんでした。

### 3. 協議

#### (1) 鹿島市地域公共交通計画の決定について

##### 【事務局から説明】

##### 【質疑・応答】

委員：今後の流れなどを教えてください。

事務局：本協議会で承認を頂いた後につきましては、市内部での計画の決定手続き処理等を行い、佐賀運輸支局へ提出する流れとなっています。その後、委員の皆様へ本冊の配布等を考えています。

委員：本計画が始まる日にちというのはどのようになるか。

事務局：本計画は令和4年度から令和8年度までの計画期間としていますので、計画は始まる日としては令和4年4月1日からとなります。

委員：確認ですが、市内循環バスの運行範囲はどのようになっているか。見直し等はどうなるのか。

事務局：市内循環バスの範囲につきましては、本編のP6をご覧ください。現行のルートとしましては、鹿島バスセンターを起点に市街地を通り、明倫校区を抜けてバスセンターに戻ってくる循環線となっています。現段階でルートの見直しは考えていませんが、必要に応じて実施していきます。

委員：七浦方面はしめご橋の交差点で曲がっているが、市内循環バスの運行範囲は固定されたものか。

事務局：運行ルートを考えて時は、循環線なので1回の所要時間が長すぎても利用者の利便性は落ちるということで、30分程度で1運行としてルートを考えている。運行ルート、運行範囲は現行固定というわけではないですが、所用時間等を念頭におき設定しているところです。

委員：循環バスは市民だけの利用なのか。鹿島を訪れた方も乗れると、そういう方の利用、利便性も考えているのか。

事務局：鹿島を訪れた方の循環バスの利用の考えですが、今回の交通計画においても循環バスは、市街地とのアクセス性を確保する重要な位置づけとなっています。観光利用なども含め交通ネットワークの構築というところで考えているところです。

委員：どなたでも乗れるという理解でいいか。

事務局：市内循環バスはどなたでも乗れます。

委員：循環バスの運行範囲の話に戻りますが、今大きな注目を集めている肥前浜駅に関して、範囲を広げてほしいという考えもあるが、そのようなルートの考えはあるか。

事務局：肥前浜駅への接続につきましては、地域としても活発に活動をされているところ、また小中学生やイベント時などの観光客の鉄道利用など特徴として把握しているところです。接続に関しては全く考えていないというわけではないが、駅前接続では道路状況は交通事情など相談をしなければいけないことも多いので、今後検討していけれ

ばと考えています。

委員：浜、七浦方面はバスの利便性としては難しい状況と感じている。高齢化も進む中、交通手段の確保について今後の課題として考えてほしい。

#### 承認

(2) 鹿島市地域公共交通計画における令和4年度からの取組みについて

【事務局から説明】

【質疑・応答】

委員：長崎本線の取組みについて、沿線市町においては最大の関心ごととなっています。今年度の取組みとして、JR九州へ赴いて直接要望したこと、またその後にJR九州から直接市役所に来られて意見交換をしたことがあります。話しの焦点としては、サービスレベルの維持。新幹線開業後、JR長崎本線の利便性が落ちることがないようにお願いをしたところでもあります。また、合わせてダイヤの発表時期や列車の名称等についてもお願いをしたところです。ご報告までに。

委員：資料7、8ページの図の赤い丸の部分は住宅なども新しく建っているようなところなのでは。

事務局：図で示している地域は新しく家が建っていたり、また昔からの家もあり移動に不自由しているとの声もあっています。

委員：今回、地域公共交通の活性化再生法に基づき本日協議をいただき、地域公共交通計画の決定ということになっております。この計画の中で皆様との協議を基に方針が示され、具体的な取り組みや目標値の達成状況などに関しては、毎年協議してもらうこととなりますので、宜しくお願いします。

#### 承認

## 5. その他

(計画策定御礼)

今年度は「鹿島市地域公共交通計画」の策定において、委員の皆さまには様々な形でご協力いただき、ありがとうございました。今後の公共交通の推進において、引き続きご協力を宜しくお願いします。

(次年度委員への推薦依頼)

現在の協議会の委員の皆様におかれましては、令和2年度から令和3年度の2年間の任期となっています。令和4年度からの委員については、準備出来次第、各団体様へ委員の推薦のお願い文書を送付させていただきます。宜しくお願いします。

(次回開催予定) 令和4年6月開催予定

6. 閉 会 企画財政課長